

水たまよ

高松

Vol.39

発行2019年1月

迎春



2018年の漢字

災

「災」

特別名勝 栗林公園
(雪の掬月亭)

〒760-0018 香川県高松市天神前5番30号
TEL 087-831-5633(代) FAX 087-861-9921
<http://takamatsu-jsk.com/>



高松市上下水道工事業協同組合

新年のご挨拶

高松市上下水道工事業協同組合
理事長 岩井 孝博



新年あけましておめでとうございます。

新春の候、貴社ますますご繁栄のことお慶び申し上げます。

常日頃は、組合員の皆様、賛助会員の皆様、そして、協力会員の皆様におかれましては、組合事業活動に格別の御理解、御協力を賜りまして誠にありがとうございます。

さて、平成31年を迎えたわけですが、4月30日には平成という年号が終了し、5月1日より新しい年号となります。我々は、時代が変わるという大きな節目を体験するわけですが、31年前にも昭和から平成へと元号が変わりました。

時代の変化はいつも結果で判断されます。当たり前のことかもしれません、明日がわからないからこそ、様々な変化を想定しつつ、その対応力を磨いていかなければならぬと感じています。

すでに、高松市上下水道局は、香川県広域水道企業団高松事務所と組織名称を変え、木本所長を軸としての運営が始まっています。

さらに平成年号でいえば、平成32年に綾川町と三木町と高松

市の3つの地域を1つとしたブロック単位での運営が本格化します。

事務的な話になりますが、ブロックで1つの仕事をしていく為には、現在の高松市上下水道工事業協同組合の運営方針の変更も視野に入れ、柔軟かつ迅速な対応をしていかなければならないと考えています。

ブロック化に対応できる組合にすべく、運営方針や定款の見直しはもちろんの事ですが、我々自身が65年間培ってきた、組合で当たり前だった事が、少しずつ変化していくことも念頭に置いておかなければならぬと思います。

時代の変化は、我々の業界とほぼ同調するように緩やかな大きなうねりと共に始まっております。

全ての関係者の皆様と共に、今一度足元を固め、水道事業という人々が生活する上で最も大切なライフラインの整備と発展に従事出来るプライドをもって、これから変化に対応して行きたいと思っています。

皆様にとりまして、輝かしい希望に満ちた年になりますことをお祈り申し上げ新春のご挨拶とさせて頂きます。

新年のご挨拶

香川県広域水道企業団 高松事務所
所長 木本 新吾



新年あけましておめでとうございます。

平成31年の新春を迎えるに当たり、一言御挨拶を申しあげます。

日頃、高松市上下水道工事業協同組合の岩井理事長様を始め、役員、そして組合員の皆様には、水道事業の普及促進と維持管理はもとより、円滑な事業運営に格別の御尽力・御協力をいただいておりますこと、心から敬意を表しますとともに、深く感謝を申しあげます。

御存知のとおり、本市の水道事業は、人口減少に伴う給水収益の減少が見込まれる中、老朽施設の更新や近い将来、発生が予想されている南海トラフを震源とした巨大地震への対応など、県内水道事業の山積する課題を解決し、将来にわたり安全・安心な水道水を安定的に供給できる運営基盤を確立していくため、昨年4月から、香川県広域水道企業団として

業務を開始いたしました。

改めて申しあげるまでもございませんが、水道事業者として、将来にわたり安全・安心な水道水を安定的に供給する使命を果たすには、卓越した技術力と豊富な経験をお持ちの皆様との連携が不可欠でございます。本年は、近隣2町の給水区域を含めた高松ブロック統括センターへの移行を翌年に控え、新たな運営体制を構築してまいりますので、組合員の皆様には一層の御理解と御協力を賜りますようお願い申しあげます。

最後になりますが、この一年が高松市上下水道工事業協同組合の皆様にとりまして、実り多き年となりますとともに、貴組合の更なるご発展を心から御祈念申しあげまして、新年の御挨拶とさせていただきます。

△ 指定店の更新制度を契機に 明日への展望を拓こう

全国管工事業協同組合連合会
会長 大澤 規郎



新年あけましておめでとうございます。

皆様には、健やかに新春をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、西日本豪雨、北海道胆振東部地震等、痛ましい災害が続発し、多くの尊い命が奪われました。災害が起きた各地では、全管連に所属する組合員企業が水道事業体と連携して「命の水」を届けるべく懸命に応急復旧活動を行ってまいりましたが、そうした現場復旧の活動を通じて教訓として強く印象に残ったことは、水道システムの強靭化、とりわけ老朽管路の更新が急務だということです。

さて、全管連では、水道法改正法案の早期成立と水道関係予算の確保について、かねてより水道事業に関心の深い国會議員の先生方、関係機関等に対し、組織を挙げて懸命に要望活動を展開してまいりました。会員団体の皆様には、地元先生方への要望活動をはじめ様々なご協力を賜り、心から感謝申し上げます。お陰さまで、我々の念願である指定給水装置工事事業者制度に更新制を導入すること等を含めた「水道法の一部を改正する法律」が昨年12月6日に可決、成立いたしました。

本法の成立は、水道事業の基盤強化と指定給水装置工事事業者の人材確保・育成を着実に前進させるものであり、何より関係者の皆様のご尽力とご努力のたまものです。そのご労苦に心から感謝いたすとともに敬意を表するものであります。

顧みれば、昨年は法案成立に向けた取り組みに明け暮れた年であります。法案は、先の通常国会では成立に至らず継続審議とされ、続く秋の臨時国会での審議日程も大変厳しく、紆余曲折があり、予断を許さない状況にありました。全管連では、指定工事事業者制度をより良いものにするため、改正法案については、検討会、専門委員会に参画し業界の意見を述べてまいりました。水道事業体と管工事業者が連携して改正法の適正かつ確実な運用を行っていくことが水道利用者に良質な給水管工事をお届けすることに直結すると、この改正法施行に向けて大きな期待を寄せているところです。

全管連では、指定店制度への更新制をさまざまな施策を講じる出発点となるよう、引き続き関係者と協議し、会員企業の皆様に円滑な対応が図れるよう対処してまいります。その内容を実のあるものにするためには、国や関係機関等のご理解、ご協力が不可欠であります。引き続きのご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、今年7月に開催する通常総会及び全国大会等は、九州ブロック鹿児島県支部の鹿児島県管工事業協同組合連合会(会長・福山康洋氏)に担当いただきます。鹿児島県は、桜島や我が国初の国立公園である霧島、世界自然遺産の屋久島など豊かな自然に恵まれています。また幕末から明治初期にかけて日本史上重要な舞台となりました。開催地の鹿児島市は、NHK大河ドラマで話題の西郷隆盛が生まれ育ち、そして最期を迎えた地でもあります。地元鹿児島県連においては、参加される方々を迎える準備を進めておりますので、全国から会員各位の多数がご参加を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、この新しい年が、業界に携わるすべての人にとって、実り多き年となりますよう、会員団体の一層のご発展と所属員各位の事業のご繁栄を祈念申し上げ、年頭の挨拶といたします。

ごあいさつ

高松市上下水道工事業協同組合
顧問 三笠 輝彦



新年明けましておめでとうございます。

輝かしい希望に満ちた平成31年がスタートし、高松市上下水道工事業協同組合の皆様方におかれましては、穏やかな新年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

常日頃、皆様方には、本市の上下水道事業の普及促進に向けて、技術の向上や経営の改善などに積極的に取り組まれておりますこと、深く敬意を表しますとともに厚くお礼申し上げます。

私たちは、普段から当たり前のように利用していますが、上下水道は、住民生活や社会経済活動を支える上で最も根幹となるライフラインであり、将来にわたり安全で安定した事業運営が求められております。

このような中、高度経済成長期に集中的に整備された水道施設

は老朽化が進行し、更新時期を迎える一方、人口減少に伴う給水人口の減少や、職員の大量定年退職による技術力継承問題、また、近い将来発生が予測されている南海トラフを震源とする地震などの大規模災害や渇水への対応など、さまざまな課題を抱えております。

これらの課題に単独の自治体が個別に対応するには限界があるとして、平成30年4月から、県と、直島町を除く16市町の水道事業を統合した「香川県広域水道企業団」が設立され、住民の皆様への水供給を担うことになりました。

このように、県下の上下水道事業をめぐる情勢は急激に変化しようしておりますが、どうか組合員の皆様方におかれましては、未來の世代に引き継ぐ健全で信頼される上下水道事業の実現に向けて、なお一層の御尽力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、高松市上下水道工事業協同組合のますますの御発展と組合員皆様方の御健勝、御活躍を心からお祈り申し上げまして、新春の御挨拶とさせていただきます。

平成31年 年頭の挨拶

高松市上下水道工事業協同組合
副理事長 松浦 一郎



新年 明けましておめでとうございます。

平成31年の新春を迎えるにあたり御挨拶を申し上げます。組合員・賛助会員・協力会員の皆様におかれましては、格別のお引き立てを頂きまして深くお礼申し上げます。

いよいよ30年間続いた平成も4月で終わりを迎えます。私が社会人となったのが平成元年頃なので、私にとっての平成は大部分が仕事になりますが、社会に出て水道に携わってきた30年間のさまざまな出来事が走馬灯のように思い出されます。

香川県の水道事業も広域化に入り、各エリアにての運営に少しずつ変わっています。平成32年からはブロック毎に分かれた運営となりますので、今後は三木町・綾川町との協議が活発になると思います。現在、組合で行っている事業内容がより良い方向に進んでいくように、組合員の皆様の御協力のもと事業を進めていきたいと思いまので、宜しくお願いします。

結びに組合員の皆様・賛助会員の皆様・協力会員の皆様方の御健康と御多幸を祈念して新年の挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

高松市上下水道工事業協同組合
副理事長 奈良 稔



新年明けましておめでとうございます。皆様方には健やかに新春をお迎えのことお喜び申し上げます。

組合員・賛助会員・協力会員の皆様には格段のご協力とご援助を賜りふかくお礼申し上げます。本年も何卒宜しくお願ひいたします。

さて昨年、我が県は全国に先駆けて水道事業広域化体制が施行され、それに伴い企業団高松事務所が発足しました。昨年末には水道法の改正が国会で承認可決され、水道事業は大きく変化していくことが明確になりました。組合は様々な変化に応えて組合員の付託に対応できる組織として益々成長していかねばならないと考えます。

昨年も日本の各地で未曾有の災害が発生しました。マスコミで報道されるたびに私の関心はライフラインの被災状況にありました。寸断された水道管や下水管を目の当たりにすると、一刻も早い復旧を願わずにはいられません。早晚、東南海地震が発生するであろうとの予測がされる中、当組合も災害復旧には常に万全の体制を整えていくことが必要です。組合員のさらなる強い結束が不可欠であると年頭に考える次第です。

結びに皆様方のご健勝、ご多幸を祈念して新春のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

高松市上下水道工事業協同組合
専務理事 田中 壽則



新年明けましておめでとうございます。

組合員の皆様方におかれましては、穏やかな新年をお迎えのことお慶び申し上げます。

32年度のブロック統括センター設置に合わせて、給水装置の施工基準・審査・受付システム、緊急修繕の業務形態が統一されます。また、水道法改正案の成立に伴い、「コンセッション方式」による水道事業の民営化が進み、組合を取り巻く環境が大きく変わろうとしています。

緊急修繕・災害発生時の安全・安心な水道水の供給や応急体制等、小回りのきく地元業者としての強みを生かした活動を通じて、組合をアピールしていく必要があると思います。

本年5月には、新天皇が即位し新しい元号に変わり、新しい時代が始まります。組合も新しい時代にあった、加入して良かったと思える組織に変わって行かなければなりません。皆様のご意見ご要望よろしくお願いします。

最後になりましたが、組合員の皆様の今後益々のご繁栄を祈念して、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

高松市上下水道工事業協同組合
相談役理事 中川 悟



謹んで新春のお慶びを申し上げます

さて、香川県広域水道企業団の事業が開始され、9ヶ月が経過致しました。

当面の2年間は、旧高松市水道局は企業団の高松事務所として業務が行われております。

およそ1年後からは、企業団の中の高松ブロックとして、旧綾川町水道課、旧三木町水道課と合併されます。我々水道組合も同様に高松ブロックとして考えを統一していかねばならないのだと思うのですが、現時点では、企業団から具体的な指示等はされておりません。

また、この折、水道法改正案が成立されました。指定工事店の更新制度をはじめ大きく変化がございます。

今後、国の法律また、水道事業の県下統一のなか、施工基準の統一等をはじめ、目まぐるしく状況が変化して行く事となると思いますが、組合員の皆様にもご理解・ご協力を頂戴したいと思います。

最後になりましたが、本年が皆様方にとって充実した年となりますよう祈念し新年のご挨拶とさせて頂きます。

新年のご挨拶

高松市上下水道工事業協同組合
青年部会 部会長 木村 典雄



新年あけましておめでとうございます。

日頃より青年部会の活動に多大なる御理解・御支援を賜り大変ありがとうございます。

部会長としての任期も、次の総会まで残すところ3か月程となりました。

自分の任期中の大きな事業であります四国サミットが昨年9月に開催されました。

主催県の代表という立場に今まで経験したことのない重

責と不安がありましたが、役員の方々に支えてもらい無事に終えることができました。また、四国サミットで多くの方々に出会い、各単組の活動・考え方・取組など情報交換も出来、青年部会の今後をみすえてどのような活動をしていけばよいか学ぶことが多くありました。

今期の残りの事業、また4月の第17回通常総会に向け来期の役員改選・事業計画等たくさん準備する事もありますが今期の任期をしっかりと全うしたいと思います。

この青年部会が親組合・賛助会員の皆様に恥じない活動、また新規会員が入ってもらえるよう魅力ある元気あふれる会になるよう御指導、御鞭撻をお願いして新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

高松市上下水道工事業協同組合 婦人部
水明会 会長 高橋 美恵子



新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、穏やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、1年を表す漢字で2回目となる「災」が選ばれました。西日本豪雨・大阪府北部地震、北海道胆振東部地震など例年にはない規模の「災」害が日本各地でおこりました。

幸いにも私達の近くでは大きな「災」害もなく、そのため防災の意識もあまり高くないように思われます。

しかし、気をつけなくてはいけません。準備はしていますか？

「災い転じて福となす」この言葉を明るく言えるように頑張ろうと思います。

今年は新年号に変わり新しい時代を迎えます。

水明会も新年度より新しい会長・役員の方達に引き継がれます。

皆様の益々のご発展とご活躍を心より祈念いたし新年のご挨拶とさせて頂きます。

新年のご挨拶

(株)サンプラン
代表取締役 中山 孝



新年明けましておめでとうございます。

弊社は今年創立33年目になります。組合員、賛助会員、協力会員の皆様にお世話になりながらの33年間だと思います。入社して、2年目で平成6年渇水を経験しました。蛇口から水が出ない断水が続き、水の大切さを思い知らされました。今ではどのメーカーも対応している節水型便器もありませんでした。昨年は

組合員、賛助会員様の御尽力で香川県広域企業団の水道事業が開始されました。さらに水道法改正・原料、運送費値上げ等を要因とする各種資材の価格改定・消費税の増税など今年も動きのある厳しい1年間になりましたが、組合皆様のいい仕事をするという思いは全く変わっていないと思います。今年も弊社は元気です。社員10名も元気です。どうぞ声をかけて下さい。

いっしょに今年も乗り切って行きましょう。

組合皆様の声「そだねー」

今年もどうぞ宜しくお願いします。

総務委員会 委員長

太善工業(株)
阿野 善一

皆さん、新年明けましておめでとうございます。

年頭に当たり一言ご挨拶申し上げます。

昨年の夏は生命の危険を感じるほど超猛暑日が続きましたが、体調など崩されていませんでしょうか?平成30年で私たち組合員に関する大きなことは、4月に香川県広域水道企業団が設立され、12月には改正水道法が成立したことだと思います。そのことにより、今後の水道事業は今までの形態から大きく様変わりし、民営化の傾向に舵をとっていくと思われます。当組合もこうした事を念頭において、より良い運営を継続していくけるよう努力して参りますので、組合員皆様方のより一層のご協力をお願い致します。最後になりましたが、皆様方の益々のご発展とご健勝をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせて頂きまます。

厚生委員会 委員長

(株)広瀬住宅総合サービス
広瀬 英行

あけましておめでとうございます。私が厚生委員長となって2回目となる、組合のボーリング大会を、観光町の大洋ポールで10月16日に開催いたしました。

お忙しい中、組合員、賛助会員の方66名の方に参加をいただきました。

当日たくさんのお客様等も提供して頂き、全員が和気あいあいと楽しめた大会であったと思います。“日頃顔を合わせている仲間や、又みんなで体を動かすのって楽しいな”と感じられた人は、何かのスポーツや、運動を始める良いきっかけになってくれたらなと思います。組合員全員で少しでも長く健康寿命を延ばしてまいりましょう。

資材委員会 委員長

織田設備(株)
織田 将男

新年あけましておめでとうございます!

皆様方には健やかな新春をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。日頃は組合の資材購買に関しまして大変ご協力頂きありがとうございます。今年もより良い資材の選定、販売に務め皆様に安定した単価をご提供できるように努力してまいる所存でありますのでより一層のご協力をお願いもうしあげます。

今年の干支は 己亥 でございます、この年は組織が内部の充実を心がけるとよい年だそうです。私も自社を見直してより良い環境作りをし、組合活動に活かしていきます。

また、この年は地震の多い年でもあります、普段よりの安全対策を! 本年が皆様にとってより良い年でありますよう心よりお祈り申し上げます。

広報委員会 委員長

(有)友澤電設
友澤 幹知

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より組合の活動にご尽力いただき誠にありがとうございます。

皆さんもご存知の通り、昨年末に改正水道法が成立しました。2019年は元号が変わり、消費増税が予定されており、激変の年になる事は容易に想像が付きます。香川県は全国に先駆けて広域水道企業団としての舵をきりましたが、今回の法改正でも再度注目を浴びる存在になる事は間違いないと思います。我々組合としても、一つずつ目の前の課題に取り組んでいき、安心・安全で安定的な水道を守っていく為のサポートが出来たらと思います。

簡単では御座いますが、皆様方には、本年より一層のご活躍を心よりお祈り申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

業務委員会 委員長

(株)福田工業
福田 融人

謹んで新年のお慶びを申し上げます。旧年中は格別なご高配を賜り誠にありがとうございました厚く御礼申し上げます。

いよいよ東京オリンピックが目前となり、さらには55年ぶりに大阪万博が2025年に開催されることが決定し、にわかにインフレになるのではと感じております。さらには新年号になること、消費税が上がることなど目まぐるしく時世が流れしていく中で発展するためにはやはり若い人材の確保および成長であると思います。職方さんたちの高齢化は進んでおりますが、働き方改革で掲げた女性や高齢者も雇用しつつ若い人材を教育して、一緒に邁進していきたいと思います。

最後に組合員皆様の益々のご隆盛とご活躍を心より祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

技術委員会 委員長

(有)安西工業所
安西 明裕

明けましておめでとうございます。

組合員の皆様におかれましては、穏やかな新年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

昨年は、香川県広域水道企業団の発足、水道法の改正と私たちにとって変化を身近に感じる年でした。

また、本年は新年号の始まる年です。心機一転、寒さで固まった体を柔軟にして、猪の如く、組合員の皆様とともに、明るい未来にまっすぐ進んで行きたいと思います。

厚生委員会 副委員長

(株)藤川設備
藤川 浩二

明けましておめでとうございます。

香川県広域水道企業団が発足して、早、1年を迎えるとしています。手さぐり状態ではありますが、組合員の皆様に喜んで頂けるように頑張ってきました。

まだまだ、今後もわからない事も多く、皆様にご迷惑をお掛け致しますが、一生懸命頑張ってまいりますので、どうぞ、よろしくお願い致します。

皆様のしあわせが「いの一番」にやってきます様にお祈り申し上げます。

。

広報委員会 副委員長

(株)シオタ電工
塙田 正美

新年あけましておめでとうございます。

組合員の皆様方におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

そして、日頃より組合活動へのご尽力いただき誠にありがとうございます。

今年は、年号もかわり消費税も増税され、なにかと影響することばかりが多く厳しい状況の中ではありますが、これからも水道事業のプロ集団として誇りを持ってやっていきたいと考えています。

あと少しで2年間の理事という役職も終えますが、体力のある限り組合員の皆様とともに頑張ってまいりたいと思います。

最後になりましたが、組合員の皆様のご健勝とご活躍を祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

技術委員会 副委員長

(有)浮田設備工業所
浮田 浩之

皆様、新年明けましておめでとうございます。

組合員の皆様方には、健やかに新春をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。

昨年度は、9月28日と29日の2日間、給水装置工事主任技術者試験準備講習会の講師として、10月から11月にかけては、ものづくりマイスター制度を利用した若年層技術指導講習会を開催いたし、また11月17日には給水装置工事配管技能検定会の実技監督員として、12月20日と21日には、1・2級技能検定準備研修会(学科・実技)を開催いたしました。

安西技術委員長ともども、今年度はさらに一層、組合員の皆様にタイムリーで有効な技術講習会の開催など実施できるよう努めてまいる所存でございます。

組合員の皆様のご健勝とご多幸を祈念して新年の挨拶とさせて頂きます。

資材委員会 副委員長

(有)玉浦工業所
高尾 達也

新年明けましておめでとうございます。

組合の皆様におかれましては健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

本年は5月に現天皇陛下が退任し、新たに皇太子殿下が即位されることが決まっており、新しい年号も発表されます。31年間の平成時代に別れを告げ次の時代に向かう年であります。31年間はとても長い期間になります。ですが今思えば短かったようにも思えます。

新たな時代と言えば、高松市の水道事業も「広域企業団」として1年が経とうとしています。国会では水道事業民営化の法案も成立し企業団から民間会社になる時代も来るのではないかと懸念しております。

メータ交換を始め修繕・鉛管取替の事業も引き続き組合で行なってはおりますが、時代の流れによってはそういう事業を組合で行なうのが難しくなるかも分かりません。ですので、今置かれている現状に満足すること無く新たなチャレンジもしていかなければなりません。

また、本年は亥年です。私も年男になります。仕事にプライベートにそして組合事業にと猪突猛進していければと思っておりますので、これからもよろしくお願いします。

最後に組合員の皆さまのご健勝ご活躍を心からお祈り申し上げ新年の挨拶とさせていただきます。

業務委員会 副委員長

高尾工業(株)
高尾 雄二

明けましておめでとうございます。

組合員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

ここ数年、一年を振り返る度に災害の多い年であったと思ってしまいます。特に昨年は、大地震、豪雨災害などの自然災害だけでなく、人災による工事現場での火災などもあり、建設現場での作業に携わる者として安全に対する意識の大切さと災害に備える心構えを改めて考えさせられる事柄が多かったと思います。

今年の年末に、また一年を無事に終えられることに感謝できるように、周りにも自分の身体にも目配り・気配りができるようありたいと思います。



平成 30 年度 活 動 内 容

月 日	組合の主な動き
9月11日	第4回理事会(役員会)
9月14日	四市管工事組合連絡協議会(徳島開催)四役及び副委員長
9月28日	給水装置工事主任技術者試験研修会(県連主催)
9月29日	〃 (技術正副委員長)
10月7日	第20回坂出府中湖ドラゴンカヌー大会参加(青年部協力)
10月9日	第5回理事会(役員会)
10月13日	マイスター制度を利用した技能講習(理事長・技術正副委員長)
10月16日	組合親睦ボーリング大会(大洋ボウル)
10月20・21日	組合研修旅行(北近畿方面)
10月27日	組合親睦ゴルフコンペ(坂出カントリークラブ)
10月30日	組合技能講習(川添浄水場)
11月3日	技能五輪(沖縄大会)
11月6日	第2回業務正・副委員長会(四役)
11月10・11日	技能フェスティバル(サンメッセ)
11月17日	給水装置工事配管技能検定会(川添浄水場)
11月23日	組合親睦つり大会(庵治港)
11月24日	マイスター制度を利用した技能講習(理事長・技術正副委員長)
12月7日	臨時総会(リーガホテルゼスト高松)
12月11日	第5回広報正・副委員長会(四役)
12月14日	組合事務所大掃除(役員)
12月18日	第6回広報正・副委員長会(四役)
12月20日	1・2級技能検定準備研修会(学科)(県連主催) (安西技術委員長・浮田技術副委員長)
12月21日	1・2級技能検定準備研修会(実技)(県連主催) (安西技術委員長・浮田技術副委員長・福田理事・高尾達監事)
12月28日	仕事納め

役員会議事録

第4回 理事会議事録

I	会議名	平成30年度高松市上下水道工事業協同組合第4回理事会
II	開催通知日	平成30年8月24日
III	開催日時	平成30年9月11日 (火) 11時00分～12時00分
IV	開催場所	高松市上下水道工事業協同組合 2階会議室
V	役員数	理事16名 内出席者 14名 監事 3名 内出席者 3名
VI	出席理事の氏名	岩井孝博、松浦一郎、奈良稔、田中壽則、中川悟、広瀬英行、福田融人、 安西明裕、浮田浩之、藤川浩二、友澤幹知、河手直人、綱谷晋哉、富田深雪
VII	出席監事の氏名	高尾達也、塩田正美、高尾雄二
VIII	議長の氏名	岩井孝博
IX	議案	(1) 香川県広域水道企業団高松事務所との協議会報告 (2) 四市管工事組合連絡協議会について (3) 組合厚生事業について (4) その他報告事項

第5回 理事会議事録

I	会議名	平成30年度高松市上下水道工事業協同組合第5回理事会
II	開催通知日	平成30年9月26日
III	開催日時	平成30年10月9日 (火) 11時00分～12時00分
IV	開催場所	高松市上下水道工事業協同組合 2階会議室
V	役員数	理事16名 内出席者 16名 監事 3名 内出席者 3名
VI	出席理事の氏名	岩井孝博、松浦一郎、奈良稔、田中壽則、中川悟、広瀬英行、阿野善一、 福田融人、安西明裕、浮田浩之、藤川浩二、友澤幹知、織田将男、河手直人、 綱谷晋哉、富田深雪
VII	出席監事の氏名	高尾達也、塩田正美、高尾雄二
VIII	議長の氏名	岩井孝博
IX	議案	(1) 給水装置工事配管技能検定会開催について (2) 技能講習会開催について (3) 組合研修旅行ほか組合厚生事業について (4) その他報告事項

事業内容

四市管工事組合連絡協議会(徳島)

H30.9.14



徳島市にて



締めの挨拶

ドラゴンカヌー大会(府中湖カヌー競技場)

H30.10.7



一馬身リード



ドラゴンカヌークラブ集合

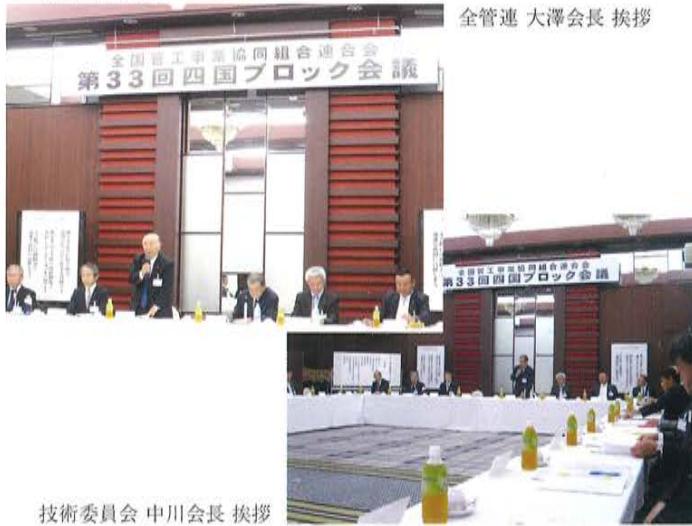


3

発艇前

全管連四国ブロック会議(松山)

H30.10.11



全管連 大澤会長 挨拶

技術委員会 中川会長 挨拶

給水装置工事主任技術者試験準備講習会

H30.9.28~29



講師：安西、浮田理事

トリムの祭典

H30.10.8



組合親睦ボーリング大会

H30.10.16



1位〈優勝〉おめでとう



2位一歩及ばず

3位大人顔負け頑張った～ 広瀬さんおつかれ～

事業内容

水道組合研修旅行 近畿方面

H30.10.20～21



旅行クラブのメンバーです。



レディース



ピックリ

香川県総合防災訓練(観音寺市 琴弾公園)

H30.10.28



香川県連合会



観音寺水道組合
漏水修繕

組合親睦ゴルフコンペ(坂出カントリークラブ)

H30.10.27



ゴルフクラブのメンバーです。

理事長ナイスショット

穿孔穴用新コア講習及びKMP継手講習

H30.10.30



新コア講習クラブのメンバーです。



内止上部ハンドル取替講習



圧着工法講習

かがわ技能フェスティバル2018(サンメッセ香川)

H30.11.10～11



浜田知事とウォータン



技能フェスティバル
ウォータンの紹介です。

事業内容

給水装置工事配管技能検定会 in 川添浄水場

H30.11.17



実技状況



学科講習中



突孔デモンストレーション

臨時総会（リーガホテルゼスト高松）

H30.12.7



カンパイ～



勤続10年以上



水明会の方々



紳士淑女



男前

組合親睦釣り大会 小豆島沖

H30.11.23



組合釣りクラブの皆さん



優勝はタイ 53cm 和田さん

外道ハマチ 51cm 溝渕さん

天神前・勅使分室 大掃除

H30.12.14



今年もお世話になりました。



来年も宜しくお願いします。

岩井理事長へのホットライン!!

takamatusuidoukumiai@yahoo.co.jp 組合に関するご相談を是非お寄せ下さい。

高松市上下水道組合アドレス <http://takamatsu-jsk.com>

青年部会だより

平成30年度 青年部会の活動について

高松市上下水道工事業協同組合 青年部会
部会長 木村 典雄

日頃より青年部会の活動にご理解・御協力賜りありがとうございます。

今期の一大イベントでありました、「四国ブロック青年部協議会第15回四国サミット」が平成30年9月8日(土)に高松にて開催されました。来賓として全管連青年部協議会 事業副部会長 太田様をはじめ、地元香川県より丸亀市、三豊市の青年部会の方々にも御参加頂きました。香川県といえば「うどん」と言うことで、中野うどん学校にてうどん打ち体験・試食を行いました。前々回高松で開催した時にも行っていて少し不安がありましたが、ほとんどの方が未体験であり好評でした。続いて、日本一狭い香川県より全国に出荷しています水道機器メーカー(株)川西水道機器での商品説明・工場見学を行いました。工場見学は、私は初めてでしたが製造過程・商品の開発の歴史などいろいろ地元にいながら知らないことばかりで大いに勉強になりました。

ました。四国サミット閉会後、高松東急REIホテルに会場を移し懇親会を開催し、川西水道機器様にご協力いただき今回の目玉イベントフォトコンテスト(川西商品を使った施工写真)の表彰式を行いました。事前通知不足などのため高松のメンバーばかりの受賞となり、出来レース的な結果になってしましましたが、川西水道機器様には四国サミットのために準備の段階からご協力をありがとうございました。

翌日には有志を募って高知、徳島、高松での親睦ゴルフコンペを鮎滝カントリークラブで大雨の中ではありましたが開催し懇親を深められる楽しいゴルフをプレーする事が出来ました。

今期の事業としてボランティア清掃、新年会、後期勉強会等事業はありますが青年部会でしかできないような活動を取り組んでいきたいと思いますので、どうぞ今後とも青年部会をよろしくお願いします。



青年部会 新入会員 大募集!!

水明会だより

岩井 洋美

水明会の年明け行事は新年会です。今年は少し落ち着いた雰囲気の中での、顔合わせにしようと、栗林公園内に入つてすぐの、香川県商工奨励会館だったところで、平成27年に「讃岐の迎賓館」として“緑の寛ぎ”“庭園の芸術”“文化の歴史”に浸る空間「ガーデンカフェ栗林」で開催しました。公園内での新年会は、1年の良いスタートになりました。

次の行事は、5月の総会です。ゆっくりとした会をということで、会員の所有する景色がきれいで、立派な建物を借りて、行事報告、会計報告、行事計画をし、総会を終了しました。

6月は恒例の、高知県特産物産展のお手伝いです。慣れたものなので、たくさん販売できました。

秋は、毎年旅行などで親睦を深めていましたが、これから

水明会について話したいという意見をうけて、秋の会及び臨時総会にしました。役員の4年サイクルというのが少し負担で、任期を2年という期間に変えることで、心身共に負担を軽くすることが出来ました。会長が副会長を指名する事も決まりました。テーブルを分けた事で、意見が出やすく、まとめやすかった事と率直な意見も、出し合えたと思います。

会長・副会長は2年のサイクル、班長は4年で交代します。水明会は、睦月会(新年会)・春の総会・水の会(水道週間関係)・秋の会での構成です。水明会では、何か水道関係で解らない事や困った事誰かに聞くことが出来るので、とても心強いです。興味のある方は一度参加してみて下さい。お待ちしております。

平成30年1月新年会／ガーデンカフェ栗林にて



5月総会の様子

新入会員



募集中!



秋の会及び臨時総会

平成30年11月14日
高松テルサにて



現場初動対応業務始まる!



本年度から、夜間と休日昼間の『現場初動対応業務』を企業団より受注いたしました。道路上・敷地内での漏水、またそれに付随する不具合が起きた際、第一に現場に駆け付ける業務です。緊急修繕が必要か否かの判断をおこない、二次災害防止のために安全対策もおこなっております。高松市民のため、夜間は組合役員、休日昼間は組合職員が業務にあたっています。

水道組合は、エコアクション21に取り組みます!

エコアクション21とは??

ISO14001などのような国際標準化機構の取り組みとは別に、環境省が中小企業向けに策定した環境マネジメントシステムです。

環境問題に積極的に取り組むために、自社の光熱費やガソリンの使用量などを把握し、削減に繋げる努力、また、業務内容（工事施工内容など）の見直しをすることにより、無理・無駄を省き会社全体の経営マネジメントに繋がるもので、また、香川県では、この取り組みを行い認定されれば、経営審査で10点の加点が受けられます。

取組1

社内に
ゴミステーションを
設け、分別を徹底



トイレ等水まわりには
節水シール
電気には
節電シールを!!

取組2

取組3

高松市防災マップを
使用しての
社内勉強会



取組4

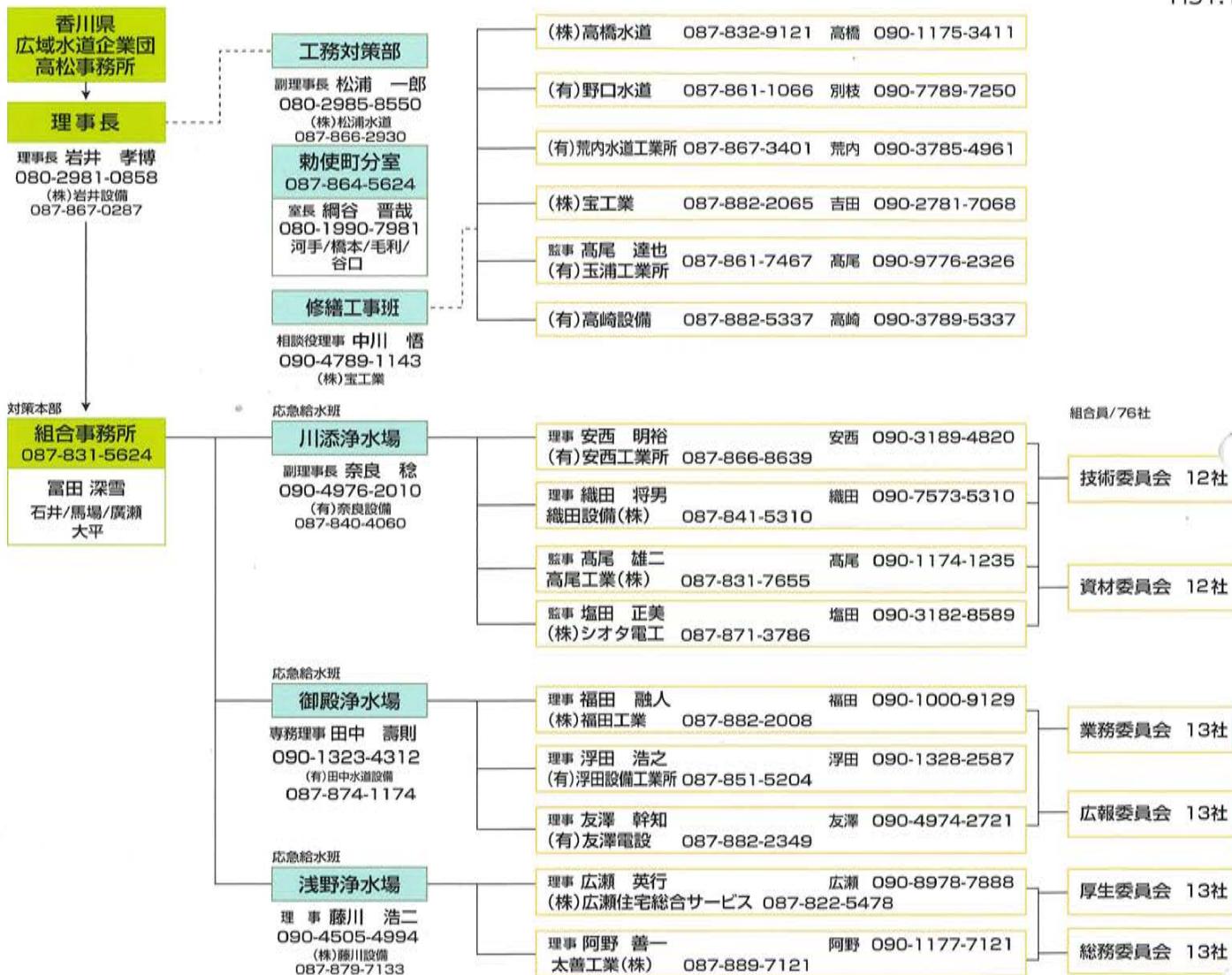
節電
節水
CO₂削減

組合員の皆様にもご報告できるよう、継続して取り組みます。

皆様も、一緒に取り組みましょう!!

高松市上下水道工事業協同組合 災害・緊急 漏水事故修繕ネットワーク組織表

H31.1



■今後の事業予定

2月下旬

修繕・メーター取替周知会

5月27日

第66回通常総会

編集後記

昨年の「今年の漢字」は『災』となりました。14年前の2004年以来、その年は新潟中越地震、浅間山噴火、天災としては台風・地震・猛暑など。人災としては殺害・事故・虚と隠蔽だったそうです。

2018年の『災』は北海道胆振東部地震、大阪府北部地震、島根県西部地震、西日本豪雨、台風21号、24号の直撃、記録的猛暑などの天災。そのほか、仮想通貨流出、スポーツ界でのパワハラ問題、財務省決裁文書改ざん、大学不正入試問題などの人災がありました。

歴史は繰り返されるとよく耳にしますが、ネガティブを繰り返しても希望は見えてきませんし、批判ばかりしていると、いつまでも同じ場所に立ち止まることになり、前に進む力を失ってしまうのではないかと思うのです。

流行語大賞の「そだねー」のように相手や困難を自分なりにいったん受け止める事で、余裕を持つ事ができ、包容力が生まれ、ポジティブに過ごせて行けるのかもしれません。

2019年の「今年の漢字」が「福」となり、皆さんもそう思える年になると最高だと思います。

最後になりましたが本誌発刊にあたり、ご多忙中にもかかわらず寄稿頂いた方々をはじめ、ご協力いただいた皆様方に深く感謝し、御礼申し上げます。



(有)友澤電設 友澤 幹知